

決算跨ぎお勧め度（★5段階） 過去5年の同じ四半期の決算翌日の値動き、業績修正のクセ、前回決算以降の株価、バリュエーション、業界・関連銘柄の5項目から判定。★3が中立。

今回の分布 ★4：2銘柄（コーエーテクモHD、信越ポリマー）／★3：3銘柄（太洋テクノ、美樹工業、不二家）／★2：1銘柄（キャノンMJ）。各社の詳細は2ページ目以降のレポートを参照。

選定銘柄	発表・決算	決算跨ぎ評価	評価のポイント	連動銘柄	連動理由
3635 コーエーテクモHD ゲーム／IP	10/26 16:00 2Q決算 時価総額 5,572億	★★★★★ 4/5	2Q前の10/19に上期経常を250億へ上方修正済み。修正値を1～5%上回る着地が通例だが読まれやすく、決算翌日の値幅は平均±1.7%。同業の1Q進捗は軒並み前年超えて、ゲーム株に追い風。	9697 カプコン	国内ゲーム大手。翌日10/27 15:40に2Q決算があり、連想が続きやすい
				9684 スクエニHD	同じ国内ゲーム大手。新作の販売動向で連想が起きやすい。2Q決算は11/11
				7832 バンナムHD	ゲームとキャラクターIPの両方を持ち、テーマが重なる。8/6に1Q決算済み、2Qの日程は未発表
7970 信越ポリマー 半導体	10/26 15:30 2Q決算 時価総額 1,857億	★★★★★ 4/5	TSMCの7～9月期は売上41%増でAI需要が強く、業界環境は追い風。会社予想とコンセンサスはともに160億で差がなく、株価は決算前に2,247円まで調整して期待が剥落。上期決算での増配実績もある。	4063 信越化学	親会社。翌日10/27 15:30に2Q決算
				4238 ミライアル	ウエハー容器の直接の競合。9/8に2Q決算済み、3Qは12月上旬の予定
				3436 SUMCO	ウエハー出荷が増えると容器需要も増え、需要動向が連動する。3Q決算は11/11 15:30
8060 キャノンMJ AI・IT／商社	10/26 15:30 3Q決算 時価総額 9,382億	★★★★★ 2/5	毎年2Qか3Qで通期を上方修正し、上期進捗も前年超え。ただ3Q決算の翌日は5年で4回下落し、上方修正でも売られた年が3回。上場来高値圏でPERも過去5年の最高水準と、期待先行で出尽くし売りに注意。	7751 キャノン	親会社。翌日10/27 15:30に3Q決算
				4768 大塚商会	法人向けIT商社で、業態が最も近い。3Q決算は10/30 15:30
				3626 TIS	Sler大手。国内企業のIT投資というテーマが共通。2Q決算は11/4 15:30
6663 太洋テクノ 半導体・電子基板	10/26 15:30 3Q決算 時価総額 19億	★★★★★ 3/5	3Q決算の翌日は5年すべて下落（平均-4.0%）。3Q決算での業績修正は5年でゼロで、今回も据置の公算。一方でPBR0.68倍と割安。時価総額19億円の小型株で、値が飛びやすい。	6787 メイコー	プリント基板の大手。2Q決算は11/6 15:30
				6958 日本CMK	車載向けが中心のプリント基板メーカー。2Q決算は11/4 15:00
				6837 京写	小型の基板メーカーで、時価総額の規模や値動きが近い。2Q決算は11/13 16:00
1718 美樹工業 建設	10/26 15:30 3Q決算 時価総額 79億	★★★★★ 3/5	PER6.8倍・PBR0.42倍・利回り4.36%と割安。ただ3Q決算の翌日の値幅は平均±0.8%と小さい。通期予想は保守的だが、今回は3Qで据置き本決算直前に上方修正しており、今回も据置が基本線。	231A クロスE	株探の「比較される銘柄」。8/12に3Q決算済み、本決算は11月中旬の予定
				1436 グリーンエナ	株探の「比較される銘柄」。9/8に1Q決算済み、2Qの日程は未発表
				1887 日本国土開発	中堅ゼネコン。株探の「比較される銘柄」。10/15に1Q決算済み、2Qは11月中旬の予定
2211 不二家 食品	10/26 15:30 3Q決算 時価総額 653億	★★★★★ 3/5	上期で通期予想の12.5%しか進んでおらず、下方修正のリスクがある。一方でPERは自社の過去5年では低い位置にあり、3Q決算の翌日は小動きが多い。親会社の山崎製パンが翌日10/27に決算。	2212 山崎製パン	親会社。翌日10/27 15:30に3Q決算
				2201 森永製菓	菓子の同業。2Q決算は11/12 15:30
				2269 明治HD	菓子・食品の大手。カカオや砂糖などの原材料コストの影響が共通。2Q決算は11/12 15:30

出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト、株探、株予報Pro、Yahoo!ファイナンス、各社開示。評価は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

株式投資は自己責任でお願いします。最終的な投資判断はご自身で行ってください。

決算跨ぎお勧め度

★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

毎年2Q決算の1〜2週間前に上期予想を修正するのが型（過去5年連続）。今年も10/19に上期経常を120億→250億へ上方修正し、翌日+3.75%。事前修正した年は4回とも修正値を0.9〜5.0%上回って着地。2Q決算翌日は上3・横ばい1・下1、値幅は平均±1.7%と小さい。

通期修正の可能性

上期修正だけで通期予想の59.5%に達し、コンセンサス545億は会社予想420億を29.8%上回る。ただし通期は2Q決算で5年連続据置で、修正は3Q決算（1月末）か本決算直前（4月中旬）だけ。大型新作も下期に集中しており、今回は据置が基本線。

前回決算以降の値動き

1Q好決算（7/27）の翌日は-4.1%。上期修正（10/19）の上昇も3日で吐き出し、1,530〜1,742円のレンジ（1Q発表日比+3.9%）。期待は株価に残っていない。

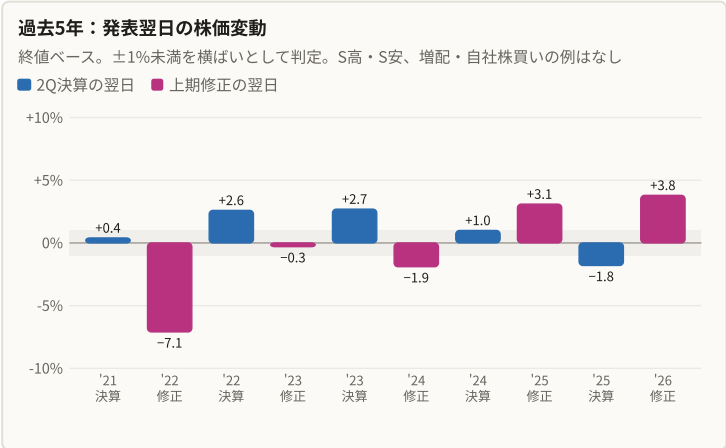
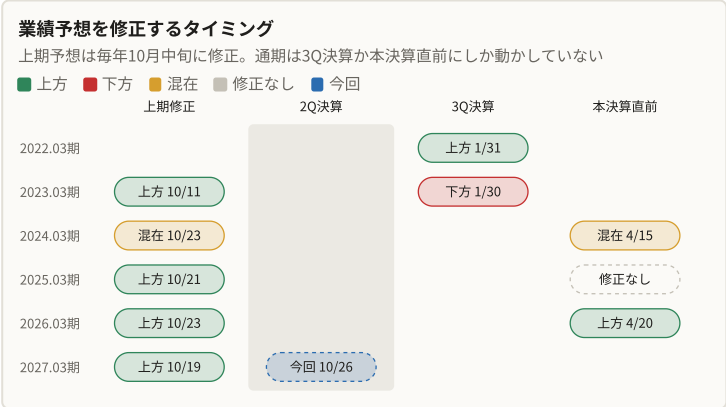
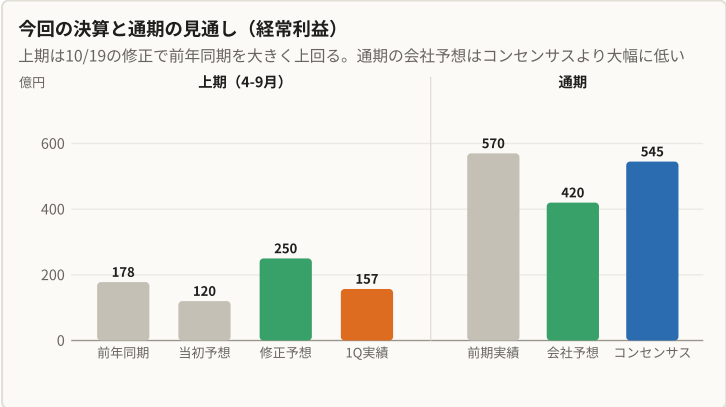
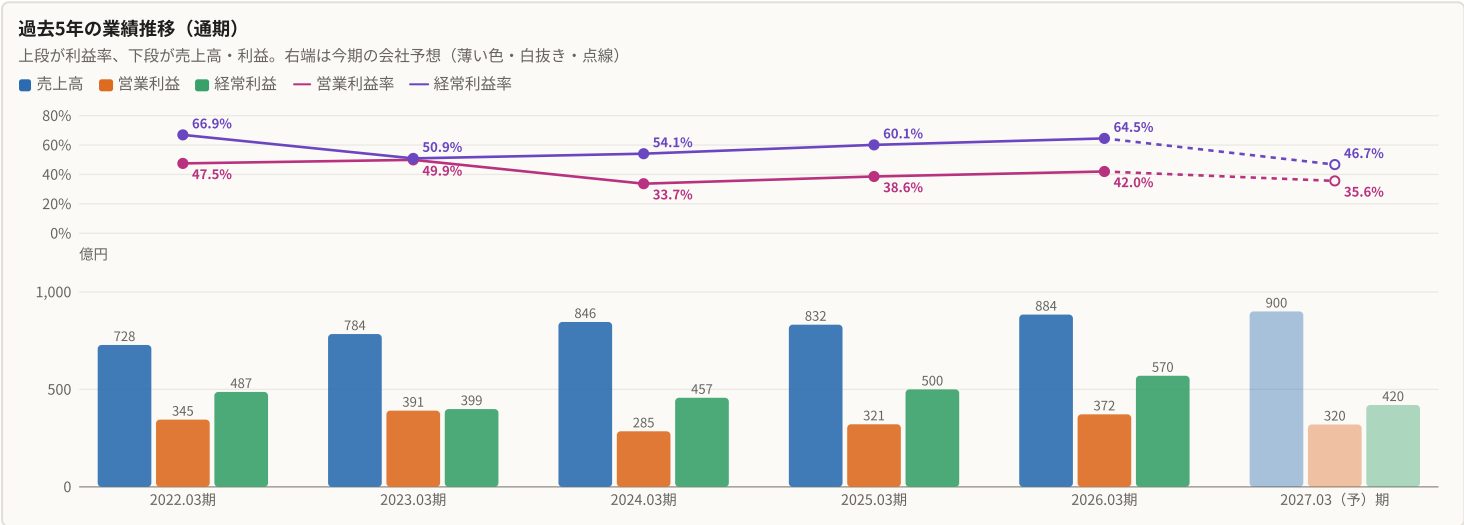
バリュエーション

信用倍率24.86倍と買い残が売り残の約25倍に積み上がり、好決算でも上値では戻り売りが出やすい。想定為替1ドル142円に対し足元は157円台（10/26）で約15円の円安。同社の感応度（1円の円安で営業利益1億円以上）で単純計算すると、通期営業予想320億円は335億円以上となり4.7%以上の上振れ。経常でも会社予想420億円が435億円以上（+3.6%）になるが、コンセンサス545億円にはなお約110億円届かない。

業界・関連銘柄

同業の7〜9月期決算は翌日10/27のカプコンから11/11まで続く。1Qでは同業6社すべてで通期予想に対する進捗が前年超え（カプコン49.9%、前年30.9%）、バンナムHDは上期、ファルコムは通期を上方修正済み。会社予想が保守的なのは業界共通。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
1,658.0円	17.9倍	1.98倍	6.19倍	2.90%	24.86倍	142円/ドル（1Q資料）



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

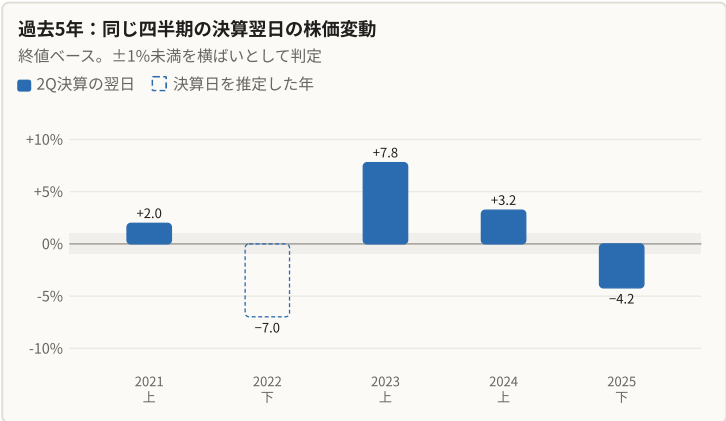
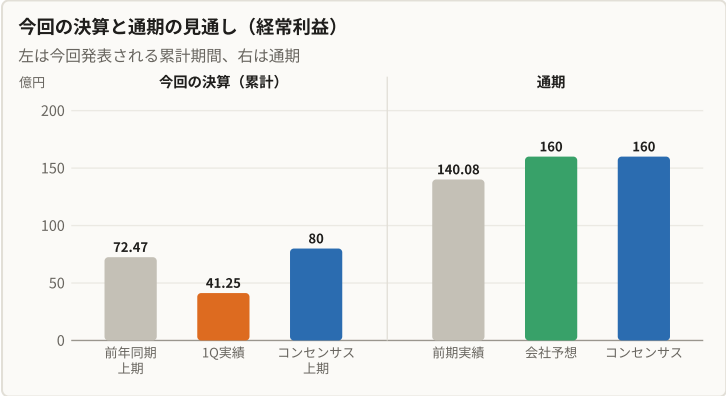
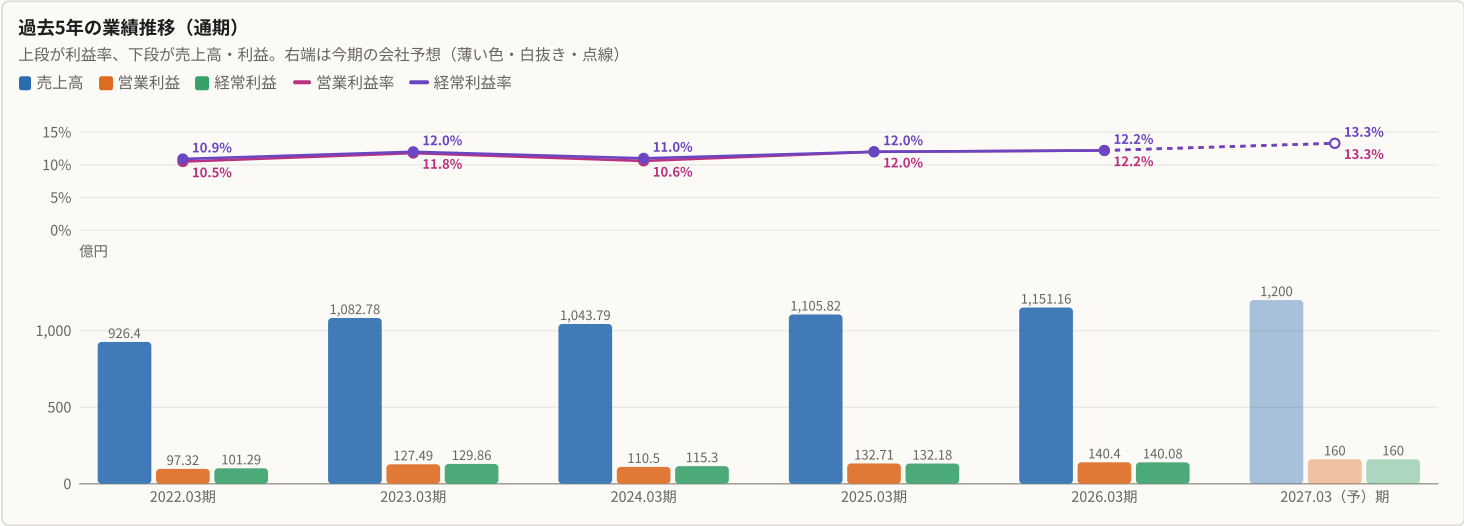
★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上3回・下2回。値幅は平均±4.8%と大きい。上期決算で配当を増額した年が3回（2021・2024・2025年）あり、株主還元が材料になりやすい。
通期修正の可能性	通期予想は本決算では出さず1Q決算で初めて開示し、その後はほぼ動かさない。今回の会社予想とコンセンサスはともに経常160億で差がなく、上期コンセンサス80億に対し1Qは41億と順調。大きなサプライズは出にくい。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は-8.9%と売られ、その後はマレーシア企業の買収（9/25）で10/6に2,513円まで回復。ただ決算前の2週間で2,247円まで下げ、1Q発表日比-9.3%。期待はかなり剥落している。
バリュエーション	予想PER17.2倍、PBR1.39倍。PERは自社の過去5年で高めの位置。配当利回り2.94%、8期連続増配。
業界・関連銘柄	TSMCの7～9月期は売上41%増でガイダンス上限を超え、AI需要は供給を上回ると表明（10/15）。ウエハー容器の需要に追い風。親会社の信越化学が翌日10/27に決算で、連想が続く。

株価 2,247.0円	PER（予） 17.2倍	PBR 1.39倍	PSR（予） 1.55倍	配当利回り（予） 2.94%	信用倍率 2.14倍
----------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	---------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

★ ★ ★ ★ ★

2 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

3Q決算の翌日は過去5年で下4回・上1回、幅幅は平均±5.9%と大きい。上方修正しても売られた年が3回あり、上がったのは上方修正・増配・自社株買いがそろった2025年（+7.9%）だけ。

通期修正の可能性

毎年2Qか3Qで通期を上方修正する会社。今期も7/24に経常607→640億へ上方修正済み。上期の進捗は51.9%（前年47.5%）、コンセンサス660億は会社予想を3.2%上回り、今回も小幅な上方修正が出やすい。

前回決算以降の値動き

2Q決算の翌日は一時4%超安となったが、その後は上昇が続き、決算前に上場来高値の4,223円（2Q発表日比+18%）。上方修正への期待はかなり株価に織り込まれている。

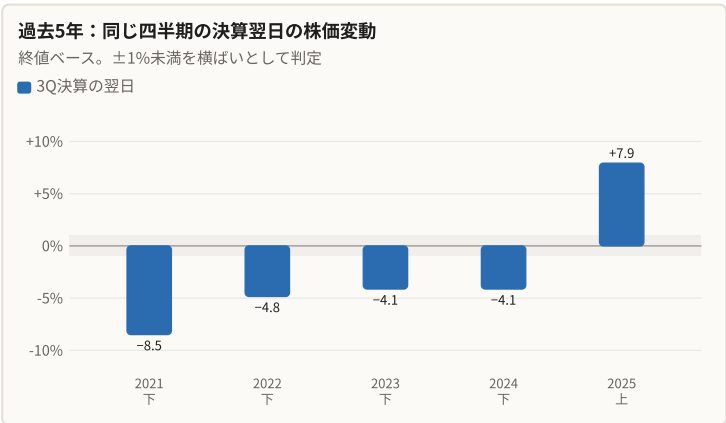
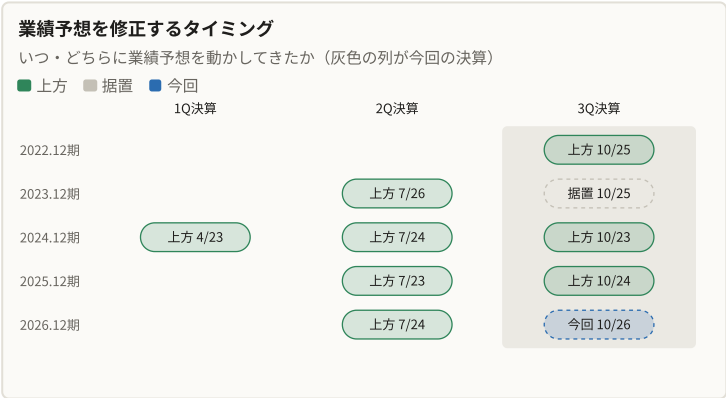
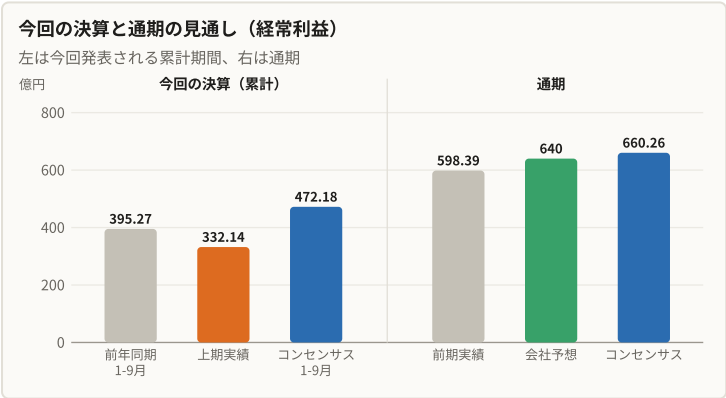
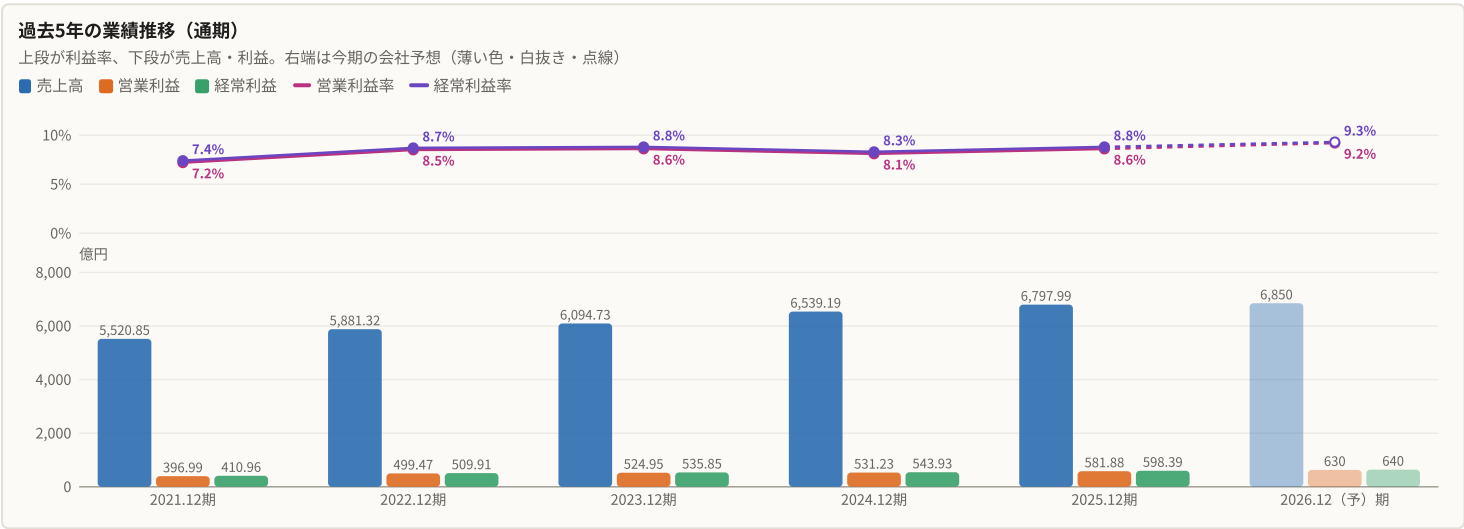
バリュエーション

予想PER20.2倍、PBR2.23倍はともに自社の過去5年で最も高い水準。配当利回り2.25%、5期連続増配。

業界・関連銘柄

10月はIT・セキュリティ関連で上場来高値が相次ぎ、「ICチップ本人確認」も物色テーマに。親会社キヤノンが翌日10/27に決算。

株価 4,223.0円	PER（予） 20.2倍	PBR 2.23倍	PSR（予） 1.37倍	配当利回り（予） 2.25%	信用倍率 1.89倍
----------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	---------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

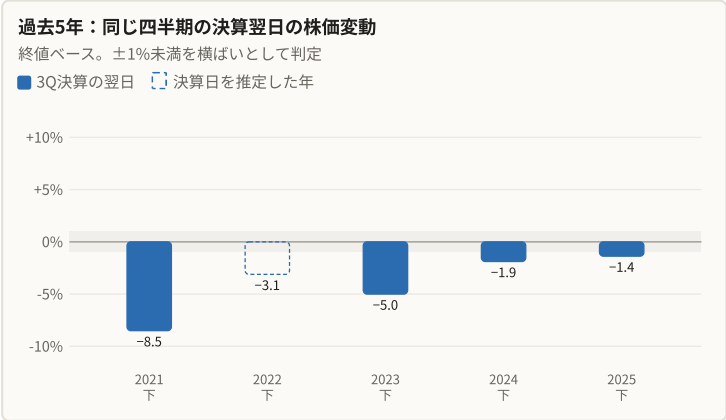
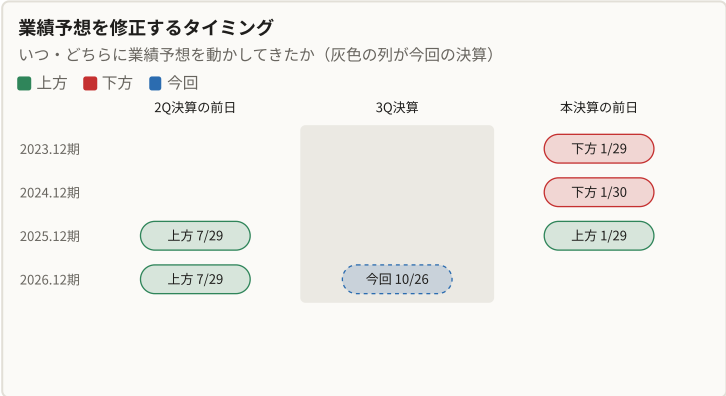
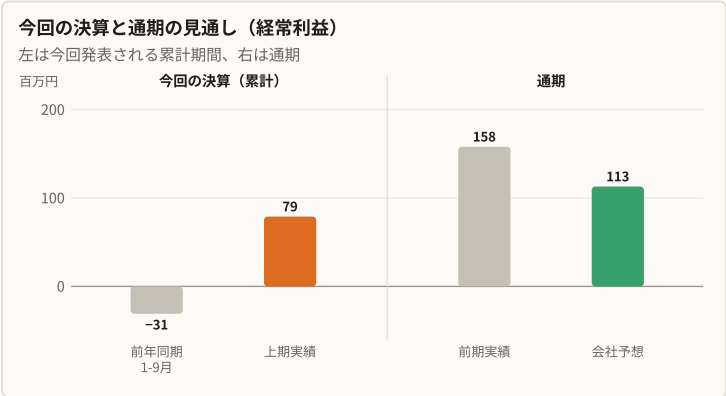
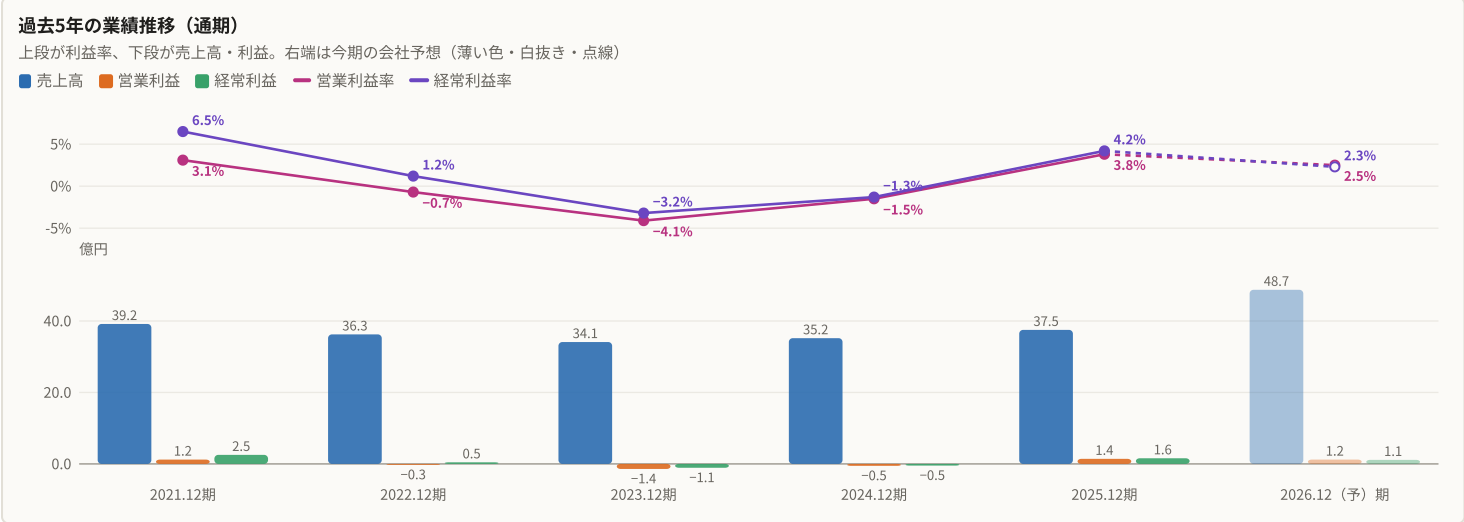
★★★★☆

3/5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	3Q決算の翌日は過去5年すべて下落（平均-4.0%）。業績のよし悪しにかかわらず売られる傾向。
通期修正の可能性	業績修正は毎回「2Q決算の前日」か「本決算の前日」に出しており、3Q決算での修正は5年でゼロ。今期も7/29に上期を3.6倍に上方修正済み。上期経常0.79億で通期予想1.13億の7割に届くが、今回は据置の可能性が高い。
前回決算以降の値動き	2Q決算後は288～322円の狭いレンジ。10/8に4層FPCの新製法の発表で一時動いたが、すぐに戻した。
バリュエーション	PBR0.68倍、PERは24.9倍だが自社の過去5年では低い水準。今期は売上3割増（48.7億）の計画。
業界・関連銘柄	人型ロボットやウェアラブル向けのFPC、パワー半導体向け検査装置などテーマ性はある。ただ時価総額19億円の小型株で出来高が少なく、決算で値が飛びやすい点に注意。

株価 311.0円	PER（予） 24.9倍	PBR 0.68倍	PSR（予） 0.39倍	配当利回り（予） 0.96%	信用倍率 一倍
--------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

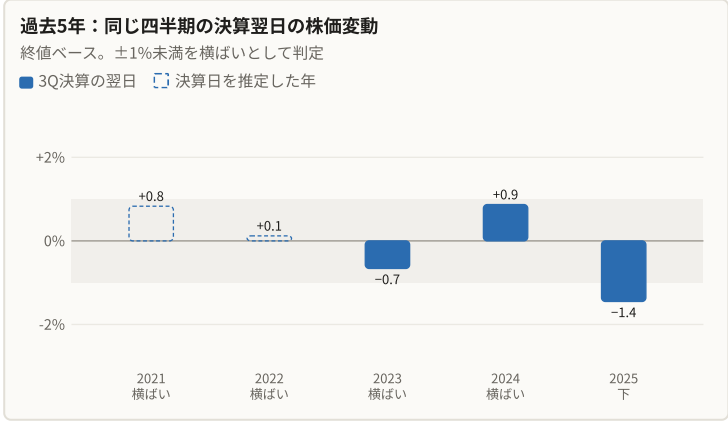
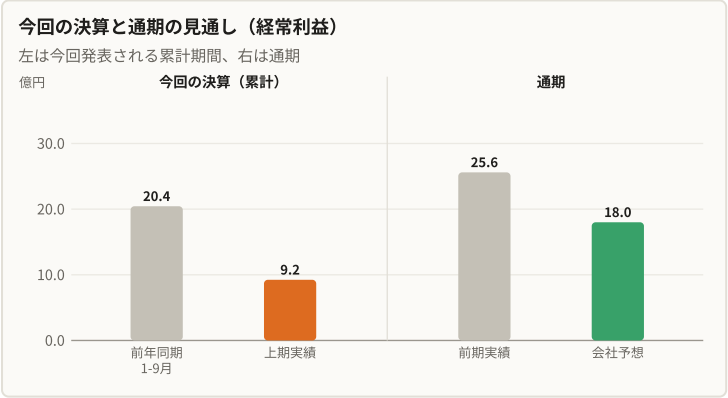
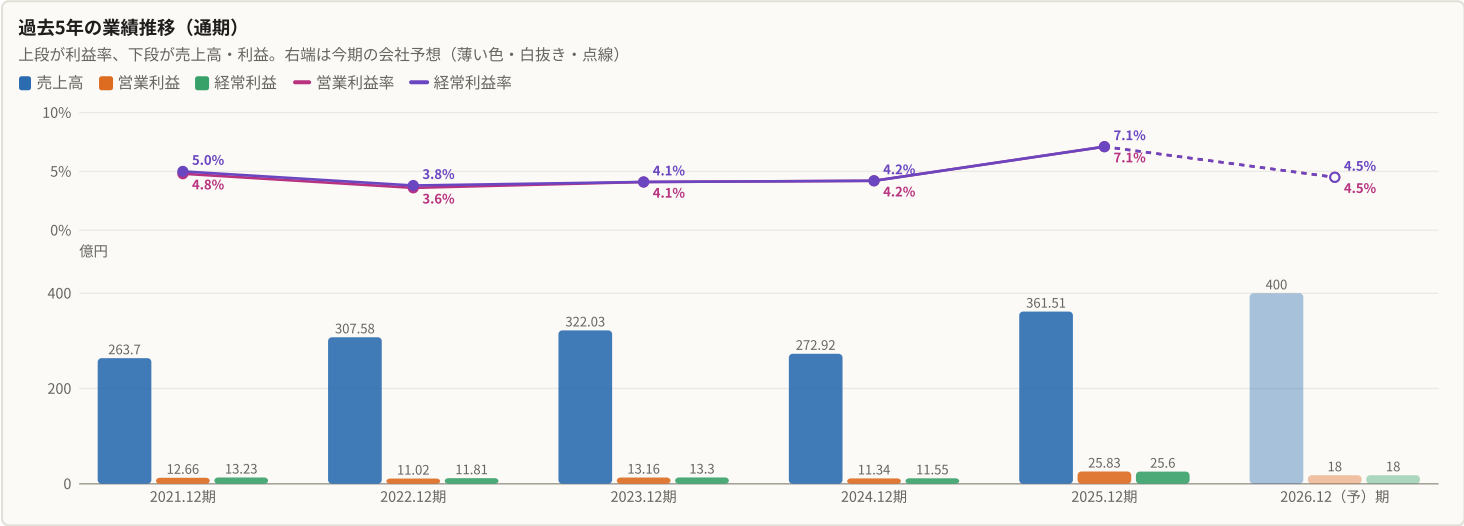
★★★★☆

3/5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	3Q決算の翌日は値幅が平均±0.8%と小さく、横ばい4回・下1回。前回（2025年）は3Q累計で通期計画を超えても据置で、翌日-1.5%。
通期修正の可能性	上期経常9.2億で通期予想18億の51%。前期は下期だけで15.1億を稼いでおり、会社予想は保守的に見える。ただ前回は3Q決算では据置き、本決算直前（2/5）に上方修正した。今回も据置の可能性が残る。
前回決算以降の値動き	2Q決算（上期経常12%減益）の翌日は-7.1%。8/31の株式分割（1株→3株）発表で+5.8%戻したが、その後は2,300円前後で横ばい。
バリュエーション	PER6.8倍、PBR0.42倍、配当利回り4.36%と指標面は割安。PERは自社の過去5年では中位の水準。
業界・関連銘柄	兵庫県を地盤とする建設・ガス工事会社で、業界の材料は限られる。信用取引ができない銘柄で出来高も少なく、短期売買には不向き。

株価 2,294.0円	PER（予） 6.8倍	PBR 0.42倍	PSR（予） 0.20倍	配当利回り（予） 4.36%	信用倍率 一倍
----------------	----------------	--------------	-----------------	-------------------	------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勤め度

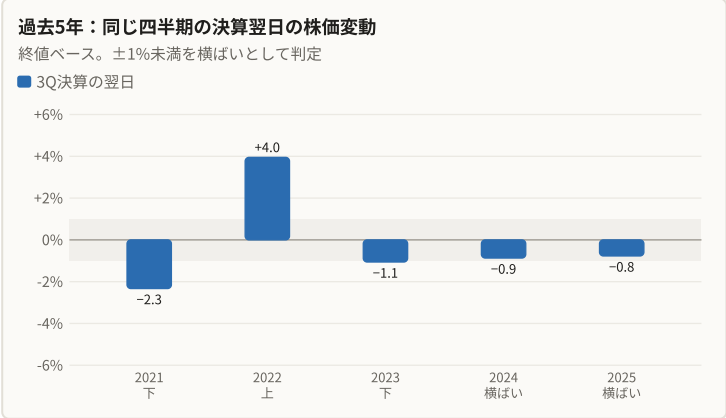
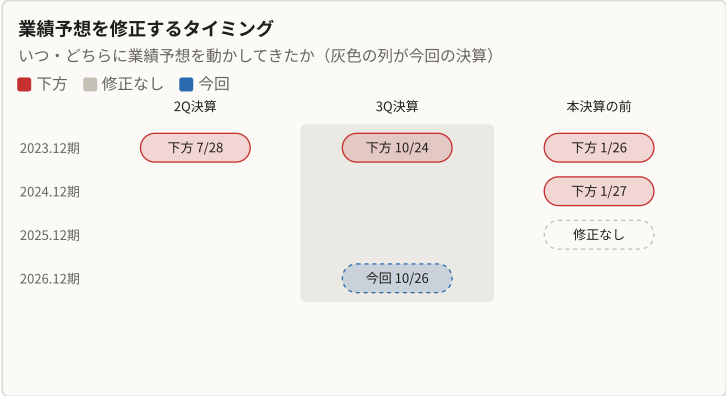
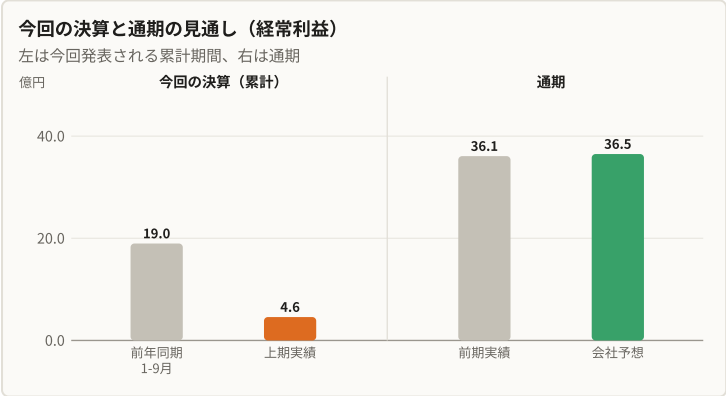
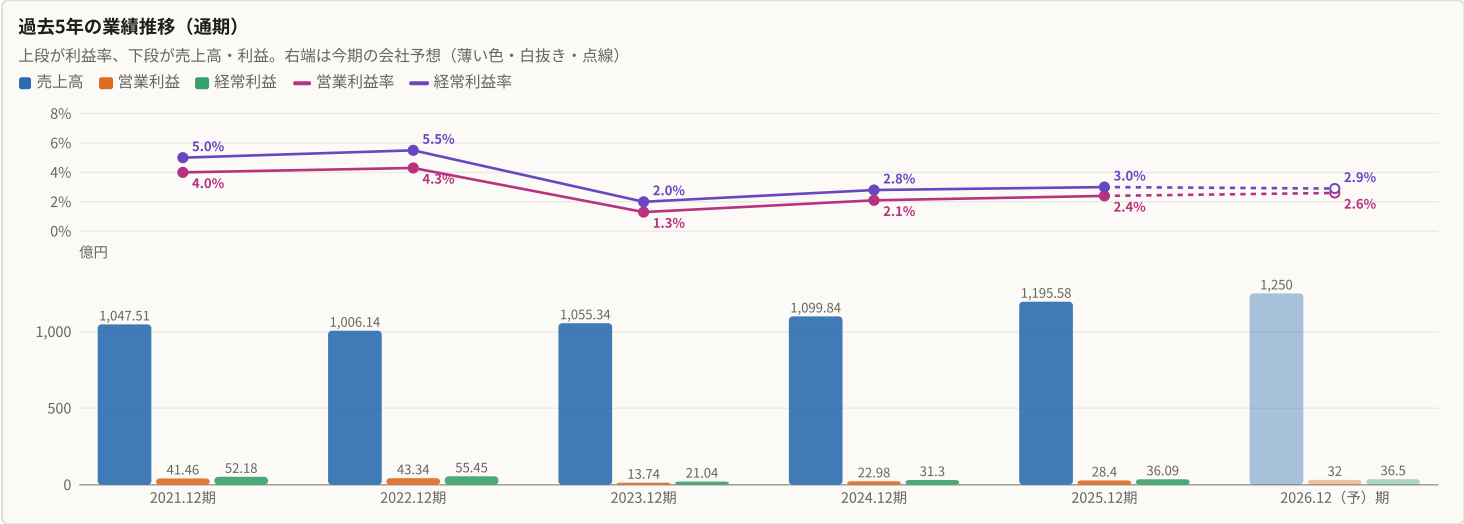
★★★★★

3 / 5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	3Q決算の翌日は過去5年で下2回・上1回・横ばい2回と小動きで、値幅は平均±1.8%。2023年は3Q決算での下方修正でも-1.1%にとどまった。
通期修正の可能性	上期経常4.6億で通期予想36.5億の12.5%（前年同期は53%）。下期に31.9億が必要で、前期の下期実績19.0億を大きく上回る計画。過去3年で通期の下方修正が4回あり、2023年は3Q決算で下方修正した。今回の下方修正リスクは高い。
前回決算以降の値動き	2Q決算で上期最終が赤字に転落したが、翌日は+1.2%。その後も株価は崩れず、決算前は2,531円と2Q発表日（2,484円）を上回る高値圏。下方修正が出れば下げ余地がある。
バリュエーション	予想PER31.1倍、PBR1.09倍、ROE3.4%。PERの絶対水準は高いが、自社の過去5年では低い位置。
業界・関連銘柄	カカオなど原材料コストの負担が続く。親会社の山崎製パンが翌日10/27に決算。

株価 2,531.0円	PER（予） 31.1 倍	PBR 1.09 倍	PSR（予） 0.52 倍	配当利回り（予） 1.19 %	信用倍率 0.74 倍
----------------	------------------	---------------	------------------	--------------------	----------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勤め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。